



区内新型コロナウイルス感染者が 5,285 人(9月1日現在)

東京都の感染者は9月6日、49日ぶりに1000人を切りましたが、8月の荒川区は連日50名を超える感染者が出ていました。

9月1日現在、区内の感染者は5,285名となりました。区民40人にひとりが感染した計算です。これまでの死者数は29名です。7月1日の感染者が2,829人、この夏7~8月の感染者数は2,456人です。9月1日現在の入院者数は88名、宿泊療養107名、自宅療養は205名です。

新型コロナ対策に係る補正予算案(43億5876万円・区長提案)の内容を右にご紹介します。

保健所体制の更なる強化が必要

コロナ対応最前線の保健所です。荒川区でも昨年、今年と職員を増やし体制強化しています。派遣や委託、他部署からの応援(8月27日現在で延べ667名)もありますが、区民から電話がつながりづらいとの声があります。更なる体制強化が必要なのではないでしょうか。

陽性者・濃厚接触者への聞き取り

荒川区では保健師11名、看護師4名、放射線技師3名、衛生監視23名が毎日15名体制で携帯電話を使って保健所から電話しています。感染者の健康状況だけでなく行動歴、接触者の有無を聞き取り、濃厚接触者にも連絡して健康状態を確認し、検査や2週間の自宅待機を求めると対応をしています。この「積極的疫学調査」の規模を縮小すると東京都が通知を出しています。これでは感染拡大を抑えられなくなってしまいます。東京都でも人員確保への財政支援を進めるべきです。

街の声

☆宮の前ひろば館の外壁が剥がれ落ちている。危ない!

➡担当課に連絡、点検を済ませ今月中に補修する予定です。ご連絡ありがとうございました。



赤いベビーカーが置き去りに

☆☆隅田川沿いの遊歩道に新しそうなベビーカーが2~3か月置いたまま。

➡状況確認(写真)後、区を通じて東京都第六建設事務所に連絡しました。

すぐに撤去されました。

☆☆子どもが塾で濃厚接触者となった。子どもと同居する家族は検査できないの?

➡濃厚接触者の同居家族は行政検査の対象ではありません。

検査する場合は自費での検査となります。検査ができるようにしてほしい。

<一般会計補正予算案(第4回)の内容>

1. 在宅療養者に対する療養支援【約2億3千万円】
 - *健康観察を専門で行う看護師チームを新たに配置。電話・訪問をする。
 - *医師会から往診サポート医(平日日中)できる病院・意思を募り実施。
 - *在宅処方も実施(調剤薬局から自宅へお届け)。
 - *訪問看護ネットワークで体制を調整して訪問看護をすすめる。
2. 自宅療養者救急相談事業【約1億2千万円】
 - ファストドクター(株)に委託している様態急変相談を看護師1➡3名体制に。オンライン診療の医師も1名確保。
3. 自宅療養者に対する物資の支援【約9千万円】
 - これまで65歳以上の感染者に保健所事務職が物資を届けていたが、7月末から30歳以上が区の担当に(これまでは64歳以下は東京都)。配送を業者に委託する。
4. 病床確保協力金【約1億5千万円】
 - 区独自に確保している入院患者用の病床を8床増やす(12床➡20床)。
5. 新型コロナウイルス相談事業【約5千万円】
 - 医師会から往診サポート医(平日日中)できる病院・意思を募り実施。
6. PCR検査事業【約3千万円】
 - (株)メディカル・コンシェルジュからの派遣増員。看護師7➡10、事務3➡4
7. ワクチン接種事業【約18億円】
8. 新型コロナウイルス医療費【約1億5千万円】
9. 予備費増額【5億円】



濃厚接触者とは(厚生労働省の基準):

- ・新型コロナウイルス感染症が疑われるものと同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があったもの
- ・適切な感染防護無しに新型コロナウイルス感染症が疑われる患者を診察、看護もしくは介護していたもの
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われるものの気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高いもの
- ・手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と15分以上の接触があったもの



シルバー人材センターも対象に・・・消費税・インボイス制度



シルバー人材センターとは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織です。荒川区には公益社団法人

荒川区シルバー人材センターが東尾久に置かれており、学校安全サービス(児童通学案内員、学校安全推進員、学校安全パトロール員)、保育園見守り確認員、自転車駐輪場管理など公共の仕事や家庭内のお手伝い、屋内外の清掃作業などの仕事があります。

荒川シルバー人材センター
2020年度は…
会員数：1,692人
就業実人数：1,299人
就業率：76.8%
会員平均年齢：75.5歳

シルバーさんの荒川区での平均年収は564,000円(月47,000円)とのことです。センターでの働き方は「生きがいを得るための就業」を目的としていますが、収入を生

活費の足しにしている場合が多いのではないのでしょうか。

2023年から消費税の仕入れ税額控除の方法としてインボイス制度が導入される予定で、来月から課税事業者登録が始まります。この制度ではシルバーの会員も請負・委託契約の場合は納税義務者となります。そのため、シルバー人材センターが控除を受けようとするれば、会員である高齢者は、インボイス制度に登録し消費税を納めることになってしまいます。収入の10%、荒川区では年平均56,000円が差し引かれることになってしまいます。収入がますます減ってしまいます。これ以上の負担はやめてほしい。消費税・インボイス制度は撤回こそ望まれています。



長寿慶祝の会 2年連続中止、成人式は？ イベントどうなるの？

コロナの影響でイベントが中止になったり、オンライン開催に切り替わったりしています。ACC(公益財団法人荒川区芸術文化振興財団)で予定していた荒川区内のイベントは昨年度計画した68事業中43事業(63%)が中止となりました。楽しみにしていたイベントのチケットを払い戻した方、出演を予定していたのに中止になってしまったという方も多いのではないのでしょうか。

区が主催するイベントや式典も同様です。4月のシダレザクラ祭り、川の手荒川まつりはオンラインで開催されました。

長寿慶祝の会

毎年9月に行われますが、昨年に引き続き今年も中止となりました。とても残念です。節目年齢のお祝い品(商品券)は8月下旬にはお手元に届いていることと思います。100歳以上の方へは区の職員が直接お届けしています。

成人式

1月に行われる「成人式」は実行委員会形式で行われています。今年も7月26日から委員会が開かれ、式典内容はもちろん、案内はがきのデザインや記念品などを決めていきます。2021年1月の荒川区の成人式はオンライン開催となりました。23区では杉並区のみが式典を行いました。2021年も状況によってはオンラインの可能性もあります。12月上旬には判断をすることです。

なお、成年年齢が、2022年4月から、現行の20歳から18歳に引き下げられることから、荒川区では2023年1月から名称を「はたちの集い」に改めて実施する予定です。

人生100年時代を楽しむ食生活

フレイルって知っていますか?

自粛太り・自粛やせから抜け出して活力を取り戻しましょう!
食生活の整え方を学んで心身ともに充実した人生を楽しみませんか?

【講師】 関東学院大学栄養学部教授
管理栄養士
田中 弥生 先生

※新型コロナウイルス感染症状況により変更または中止する場合がございます。

【日時】 **10月5日(火)**
午後2時30分～4時30分 (開場午後2時)

【場所】 サンパール荒川 3階小ホール

【対象】 区内在住・在勤の65歳以上の方、高齢者の食生活に関心のある方

【定員】 80名(申し込み順) 手話通訳あり

【費用】 無料

【申込方法】 電話・窓口・FAXにてお申込み下さい

＜問合せ・申込み先＞
荒川区高齢者福祉課 介護予防事業係
電話 3802-3111(内線2666)
FAX 3802-3123

区のイベント・講演会もコロナの影響を大きく受けます
この講演会も実施できるといいですね

定例★法律相談 密を避けるためにご予約ください

日時：9月17日(金) 18:30～20:00

会場：北村あや子事務所 TEL&FAX: 03-3894-6668

くらし・仕事のお悩み・・・ひとりで悩まず、ご相談ください。
弁護士と北村が相談をお受けします。
お急ぎの場合は法律事務所の相談日などをご案内します。
生活相談は随時受け付けています。困ったときにはいつでもどうぞ。

